

## 世界レベルの生活環境

### 優れた宿舎環境

園区内のメーカーに対する安心できる従業員生活スペースの提供を目指し、園区内に優れた宿舎の提供を行う。異なるニーズに対応するため各種の宿舎が用意されている。単身者向けの華園シングル宿舎861戸、家族向け宿舎である馨園164、広々として利便性に富んだ璞園第1期宿舎25、更に広くて新鋭的なマンション型璞園第2期宿舎50が用意されている。マンション型璞園第2期宿舎を除くと全ての宿舎は2005年に新築完成している。華園、馨園と璞園の借用率はそれぞれ93%、81%、84%となっている。

### 美しい景観緑化

園区の景観美化を推進するため、一部の未契約借地において向日葵やコスモスといった季節に合わせた景観緑化草花が植樹されている。開花時期になると、多様な花々によって美しい景観が形作られる。また、園区内の自然生態環境が持続できるよう、園区内各企業に対し積極的な景観緑化に関わる交流が展開されている。現在までで計4回の緑化技術講習会が開催された。



璞園管理者階級宿舎の周辺環境



馨園シングル宿舎の周辺環境



馨園公園でのクリスマスパーティーでの盛況(12月23日)



風に揺れるコスモス



### 完備された利便性に富む交通管理 大衆運輸システムの推進

園区内に住む従業員の園区外各地への往来と学生の上下校の便宜を図るため、一般運行バスに対し、バス路線の台南園區までの延長依頼がなされた。2005年10月1日から運行が始まり、台南－善化－麻豆、台南－真理大学、台南－善化－山上と台南－海寮の4路線、毎日総計46回の運行が行われている。



バス乗り入れ状況



台南園區無料自転車

### 無料自転車

運動リラクゼーションの気運を高めるとともに、個人による燃料交通手段の所有と使用率を抑制するため、園区内では自転車専用道路、駐輪場の設置のほか、中古自転車100台が黄色にペイントされ無料で提供されている。2005年10月8日から、園区内のいくつかの主要ポイントに配置され、園区内移動の便宜向上に役立てられている。